

ダイワコーポレーション社長 曾根 和光氏

8月に

私にとっ

ての経営

の神さ

ま、稲盛

和夫氏が

天国に旅立たれた。当社では

毎年4月の入社式後、私が講

師となり研修を行っている。

初めに、故稲盛氏が提唱する

「人生・仕事の成果の方程式」

を説明する。私はこの考えに

100%共感しており、新し

い仲間には必ず伝えている。



成果の方程式、掛け算

「た金額が全
て消失すると
したら、皆は

「人生・仕事の成果 \parallel 考え方
 \times 熱意 \times 能力」。この方程式

は掛け算であるのがポイント

だ。熱意と能力があっても考

え方が間違っていれば、成果

はマイナスになる。

間違った考え方は、マイ

ナス思考であり、物事を否定

的に捉え

る。感謝

の気持ち

がなく、

すぐに責
任を他人



に転嫁する。正しい考え方は、前向き・プラス思考であり、物事を肯定的に捉える。感謝の気持ちにあふれ、責任を転嫁することがない。これからも正しい考え方を、圧倒的な熱意、高い能力を持った社員をたくさん育てていきたい。

もう一つ必ず指導するのは時間の大切さである。「ある銀行は毎日あなたの口座へ8万6400円を振り込み、その日の終わりに残高がゼロになる。その日に使い切らなかつた金額が全て消失する」としたら、皆はどうしますか？」と問い掛ける。全て使い切るといふ回答が一番多い。

私は「これは『時間』のことで。毎朝皆さんには8万6400秒の時間が与えられ、その日の終わりに使い切らなかつた時間は消失します。翌日に繰り越せません。ダイワコーポの一員として、平等に与えられる『時間 \parallel 預金』を毎日使い切れる人間になりましょう。私はこれを肝に銘じて生きています」と解説している。